

8-3-9 国際委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会の体制

令和4年度は、委員長、副委員長2名と8名の委員からなる11名体制で委員会の運営を行なった。

(2) 施策と具体的行動目標

国際委員会は、中期行動計画2019～2022において施策「国際市場展開の推進」を担当。主として「国際市場展開能力の強化」を行動目標とした国際業務に関する情報提供等の活動を実施した。

(3) 委員会の開催

委員会は令和4年7、9、10、12月、令和5年1、4月の計6回開催した。

(4) 企画部会、常任委員会等への参加

月例の企画部会に参加し国際委員会の活動報告を行うとともに活動方針について協議を行った。また、国際委員会からの派遣委員として常任委員会に参加した。

(5) 海外業務に関する広報

建設コンサルタントの国際市場展開能力強化の施策として、国際コンサルタント市場を紹介する記事を協会誌の『国際委員会だより』に継続的に掲載し広報を行った。

- ・第49回 「インフラシステム海外展開 国交省セミナー」開催報告(前編)
- ・第50回 「インフラシステム海外展開 国際セミナー」開催報告(その2)
- ・第51回 「海外業務参入への道しるべ 海外業務への新規参入を検討されている会員企業の方へ」
- ・第52回 「海外業務参入への道しるべ(その2)」

(6) ウェビナー「海外業務への展開促進に係るセミナー」の開催

国際委員会の委員が講演者となり、ポストコロナを見据え、協会会員企業の海外プロジェクトへの参入を促進するためにウェビナーを実施

した。(1月30日、参加48名(25社))

(7) 令和4年度建設コンサルタント白書の執筆

令和4年度建設コンサルタント白書の「2-5 海外事業環境」「4-9 海外事業の現状・課題を踏まえた競争力の強化」の部分について国際委員会が担当し、執筆を行った。

a) 「2-5 海外事業環境」

①世界のインフラ整備の需要と我が国のインフラ輸出戦略

- ・「持続的な開発目標：SDGs」達成への貢献と「質の高いインフラ」
- ・世界のインフラ整備の需要とその変化
- ・我が国のインフラシステム輸出促進の動向
- ・海外業務でのリスク管理の増大

②受注量と業務特性

- ・受注量
- ・分野と地域

b) 「4-9 海外事業の現状・課題を踏まえた競争力の強化」

- ・多様化・拡大する国際市場への参入
- ・国際契約約款への対応
- ・今後の市場環境の変化に即した官民の連携
- ・人材育成の強化

2. 次年度の活動について

令和5年度の活動予定は以下のとおりである。

- (1) 国際委員会の開催(原則隔月)
- (2) 企画部会、常任委員会等への参加
- (3) 協会誌の『国際委員会だより』の継続
- (4) 建設コンサルタント白書の部分執筆
- (5) 中期行動計画関連委員会への参加
- (6) 海外展開に関する情報収集
- (7) 海外進出促進施策の検討・調査・情報提供の実施(前年度に引き続き、セミナー、ワークショップの開催を予定)

(国際委員会委員長 内藤 誠司)